

# やまねっと通信

2013・7

第1号

発行：社会福祉法人やまねっと

〒242-0028 大和市桜森3-4-2 大和泉の森作業所内 TEL 046-264-2218

～～～社会福祉法人やまねっと設立記念式典が行われました～～～

平成25年6月23日大和市勤労福祉会館において社会福祉法人やまねっとの設立記念式典を行いました。大和市長をはじめ市議会議員の方々、市内の障害福祉関係の事業所、甘利国務大臣など大勢の皆様にご出席をいただき、新たな社会福祉法人としての仲間入りをさせていただきお披露目をさせていただきました。



やまねっとらしく終始和やかな雰囲気の中ティーパーティー形式でみなさんとの懇談をさせていただき、やまねっとの各事業所を紹介したスライドショーも見ていただきました。

また、今回の式典に際し地域作業所時代よりお世話になっておりました「大和中央ライオンズクラブ」「大和シティライオンズクラブ」「大和田園ロータリークラブ」の3団体様に感謝状を贈らせていただきました。



大和中央ライオンズクラブ様



大和シティライオンズクラブ様



大和田園ロータリークラブ様

平成24年度はわずか2カ月の社会福祉法人運営となり、今年度が1年間を通じ社会福祉法人を運営する実質的な初年度となります。昨年の夏より急ピッチの事務作業により、神奈川県での認可では最後の社会福祉法人となりました。今年度からは単一市町村域での社会福祉法人の監査指導等は各市町村が行うこととなり、また障害者自立支援法が、平成25年4月1日より「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に改正されるなど、障害者福祉を取り巻く環境も大きく変化するスタートとなりました。

社会福祉法人としては、第一歩を踏み出したわけですが、地域作業所時代から、利用者さんと共に歩んできた職員が当法人には大勢います。スムーズな事業運営移行を図りつつ、今まで以上のサービスが提供できるよう頑張っ  
てまいりたいと思います。

## 平成 24 年度事業報告

平成 25 年 2 月 1 日に登記をし、社会福祉法人やまねっとなしとしての活動が始まりました。24 年度は社会福祉法人としてわずか 2 カ月の運営ですが、年度末ということもあり、あわただしいスタートとなりました。利用者・ご家族の方にも再契約等お手数をおかけしましたが、日常活動等かわらぬよう心がけ、運営を行ってまいりました。

さて 24 年度は、当法人の目的と基本方針に沿い、以下の重点目標を達成するべく活動してまいりました。

### (1) 社会福祉法人やまねっとなしとしての体制の確立

2 月 1 日に登記をし、2 月 13 日に第 1 回の理事会・評議員会を開催し、役員の選任等を行いました。平成 24 年度の事業計画・予算の審議と共に、法人として整備すべき諸規程についても審議がなされました。法人登記履歴事項証明書が発行されるようになってから、銀行口座の開設、公共料金等の各種口座振替の変更手続き、県には設立登記及び財産移転の完了届、法務局には役員変更届けを提出しました。3 月 13 日の第 2 回理事会・評議員会において定款の変更、障害者総合支援法施行に伴い、運営規程の変更等が審議され、また 25 年度の計画・予算について審議されました。

個々の地域作業所時代のゆるやかな連合体から、平成 20 年 NPO を取得し、一つの団体となり国の障害福祉サービス事業への移行を経て社会福祉法人になりましたが、職員一人一人が社会的責任と障害者福祉に対する熱意と使命感を持って業務に携わり、安心して利用者の支援にあたるよう、さらに規程等を整備し労務管理・事業運営・会計システムの構築を図る必要性があります。特に会計に関しては、NPO から新会計基準への移行にあたり、科目の整合性等課題があるため、税理士と相談しながら整備をしました。他のシステムも実際、社会福祉法人化が決定されてから認可されるまで非常に短期間で進んだため、最低限の整備しかなされていないのが実情です。引き続き理事・評議員はもとより、行政・先輩の社会福祉法人・ご家族のご指導ご支援等をうけながら体制を確立してまいりたいと思います。

### (2) ケアホーム（共同生活介護）事業の開始

平成 25 年 3 月やまねっとは一む林間（大和市林間 1-16-14）をオープンいたしました。常勤職員 2 名と、非常勤スタッフ 17 名で利用者の生活を支援してまいりたいと思います。職員募集にあつては、なかなか人が集まらず、常勤スタッフの連泊、日中勤務職員の宿泊応援等で対応をしました。入居者は当初 10 名が確定していましたが、3 月にキャンセルが 1 人、入院が 1 名出てしまい、8 名でのスタートとなりました。

スプリンクラー、自動火災通報装置を備え、土日休日の日中職員配置、夜間宿直 2 名体制等できるだけ利用者が安心できる環境・設備を整えましたが、避難訓練の定期的実施、震災に対する備蓄品の整備、また日中支援事業所との連携のありかた等、より安心できる暮らしに向け整えていく必要があります。

### (3) 生活介護及び就労継続支援 B 型事業のスムーズな運営移行

制度上は、移行ではなく新たな事業申請という形になるため、NPO としての事業を 2 月 28 日付で 6 事業所の廃止届を県に提出。2 月中旬に社会福祉法人やまねっとなしとして新たに事業申請を行い、3 月 1 日より事業開始となりました。利用者、ご家族等と新たに契約を結び直し、個別支援計画も改めて立て直しました。年度末の慌ただしい時期での移行でしたが、利用者や事業所の日常業務に影響がでないよう努めました。また自立支援法の下での契約となったため、25 年 4 月からの「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」施行に伴い、25 年度内に再契約となります。社会福祉法人の新会計基準による、新たな勘定科目、複数に増えた出納帳等不慣れな点もありますが、事業所間での連絡を密にししながら、運営、支援方法、会計上の細部の統一など図っていきたくと思います。

平成24年度 社会福祉法人 やまねっと  
決算の概要

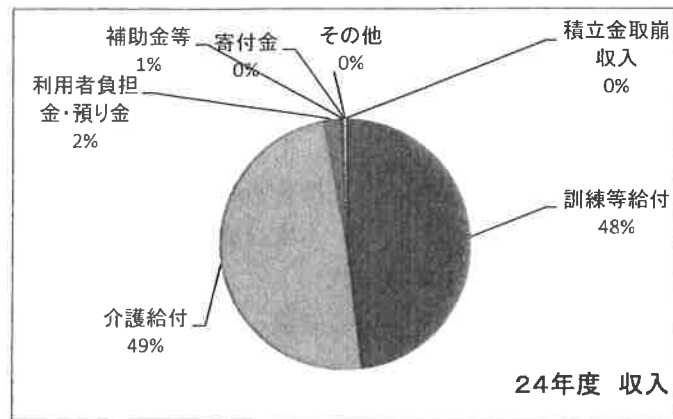
※24年度は平成25年2月1日～3月31日までです。

(平成25年3月31日現在 単位：円)

収入の部

訓練等給付	8,449,442
介護給付	8,633,219
利用者負担金・預り金	395,344
補助金等	80,000
寄付金	0
その他	49,335
積立金取崩収入	0

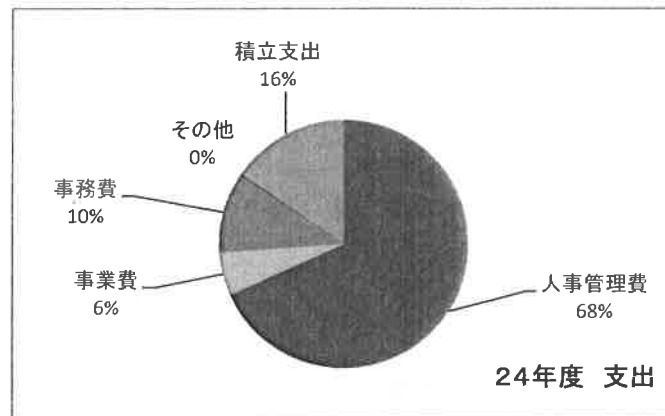
収入合計 17,607,340



支出の部

人事管理費	11,830,721
事業費	983,401
事務費	1,798,706
その他	48,800
積立支出	2,945,712

支出合計 17,607,340



※就労支援事業は除く

貸借対照表

(平成25年3月31日現在 単位：円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
流動資産	68,647,729	流動負債	13,695,983
預金	50,903,398	未払費用	9,558,591
立替金、未収入金	17,164,331	預り金	3,140,780
前払費用	580,000	前受金他	996,612
固定資産	9,158,596	固定負債	0
有形固定資産	8,060,596	負債合計	13,695,983
無形固定資産	1,098,000	純資産	64,110,342
資産合計	77,806,325	負債及び純資産合計	77,806,325

財産目録

(平成25年3月31日現在 単位：円)

財産項目		金額	
<b>【資産】</b>			
流動資産			
普通預金		50,903,398	50,903,398
未収金	3月分自立支援費報酬	17,082,661	
	グループホーム施設補助金	80,000	17,162,661
立替金	NPO車検代	1,670	1,670
前払費用	CH 4月分家賃	580,000	580,000
			68,647,729
有形固定資産			
機械装置	結束機	572,446	
車両運搬具	車両	5,572,243	
工具器具備品	パソコン、エアコン等	1,915,907	8,060,596
無形固定資産	電話加入権	518,000	
	差入保証金	580,000	1,098,000
	資産合計		77,806,325
<b>【負債】</b>			
流動負債			
未払費用	役員報酬3月分	9,694	
	従業員給与3月分	8,855,947	8,865,641
未払金	水道光熱費立替金	579,591	
	(NPO大和障害者地域生活支援ネットワーク)		
	CH給食費 タイヘイ(株)	113,359	692,950
預り金	源泉所得税、社会保険料等	3,140,780	3,140,780
未払い利用者工賃	就労支援利用者工賃3月分	403,356	403,356
前受金	CH入居者家賃	320,000	
	CH入居者給食費・水道光熱費等	273,256	593,256
	負債合計		13,695,983
	差引純資産		64,110,342

## 平成 25 年度事業計画

### 目的

障がいのある人たちの地域生活を支えることを目的とし指定障害福祉サービス事業所を運営する。障がいを持っていても地域の中で、楽しく、安心して通える事業所運営を目指す。また、地域生活を続けるために必要なニーズ調査を行ない、新たな事業展開を検討する。

### 1. 基本方針

当法人が運営する指定障害福祉サービス事業所ならびに当法人の行う事業は、以下の5つの基本方針に沿って運営する。

- ① 障がいのある人も、地域で働き、学び、暮らしてゆけるよう支援する。
- ② 障がいのある人の主体性を大切にする。
- ③ 利用者・家族とのコミュニケーションを大切にする。
- ④ 地域社会に開かれた施設をめざす。
- ⑤ 地域の資源やネットワークを大切にする。

### 2. 重点目標

今年度は下記の項目に重点を置き活動する。

#### (1) 送迎事業実現に向け、課題の整理・実現方法の検討・実施を図る

一部各事業所がニーズにより実施しているところもあるが、法人としてルールに基づいた送迎事業を確立する。現状の法制度では送迎加算は見込めないので、対応できる可能性を探り実施する。

#### (2) NPOから引き継いだ中期計画を推進する

当社会福祉法人の前身であるNPO大和障害者地域生活支援ネットワークが平成24年度から3カ年にわたり計画した中期計画を社会福祉法人としても引き継ぎ、スケジュールを策定し、実現に向け検討および課題の解決を図る。

#### (3) 運営検討委員会の設置

当法人が、長期にわたり安定した社会福祉法人となり、利用者・ご家族に信頼安心して利用してもらえるよう、理事・評議員・事務局・職員等の代表でプロジェクトを作り、今後の課題・展望を整理し、解決に向けた提言を策定し運営に反映させていく。

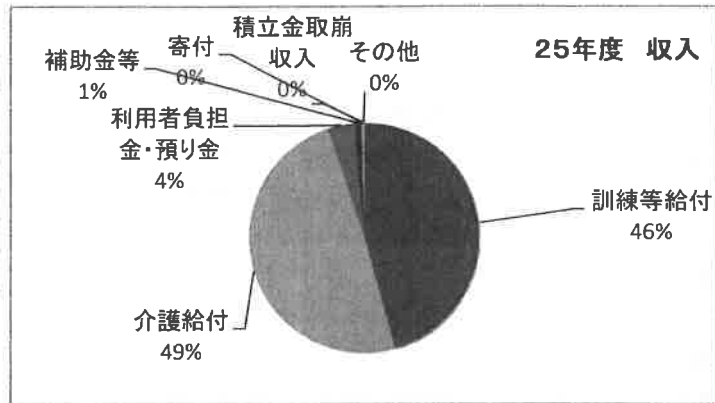
平成25年度 社会福祉法人 やまねっと  
 予算の概要

平成25年4月1日より平成26年3月31日まで

収入の部

訓練等給付	103,710,000
介護給付	111,270,000
利用者負担金・預り金	8,280,000
補助金等	2,400,000
寄付	0
その他	845,000
積立金取崩収入	0

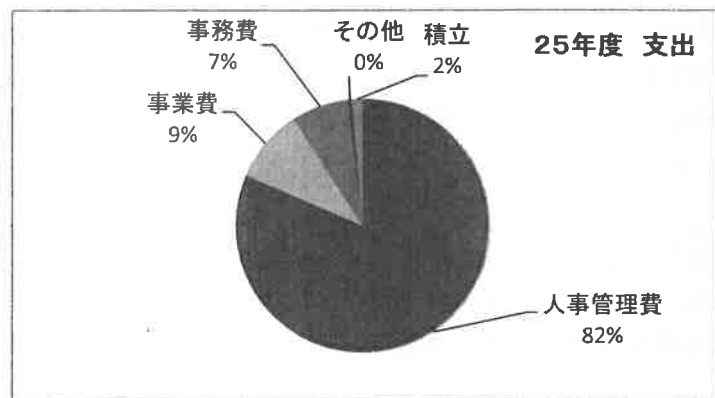
収入合計 226,505,000



支出の部

人事管理費	184,660,000
事業費	21,267,000
事務費	16,515,000
その他	840,000
積立	3,223,000

支出合計 226,505,000



※就労支援事業は除く

編集後記

NPO時代は広報「やまねっと」として不定期ではありますが発行してまいりましたが、社会福祉法人化に伴い今号より「やまねっと通信」としてプチリニューアルいたしました。

紙面については法人内での出来事や社会の動き等をわかりやすく情報提供ができるよう今後も務めてまいりたいと思います。

今号につきましては報告事項等の堅苦しい紙面になりましたが時には楽しい記事も載せていければと思っています。

広報という紙面づくりに関してはまだまだ素人の域を出ない広報委員会ではありますが多くの方に目を通していただけるよう頑張ってまいりますので宜しくお願いいたします。